

保護者様

八千代市立村上小学校  
校長 大小田 泰一郎

令和4年度 学校評価アンケート集計結果について

今年度も残すところひと月となりました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に御理解、御協力をいただき、ありがとうございます。本年度も、新型コロナウイルス感染症への対策の中での学校生活となりました。その中で多くの保護者の皆様から子どもたちや教職員への励ましのお言葉をいただきましたこと、本当に感謝しております。

さて、過日は学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。アンケートの集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。また、質問内容以外にも、貴重なご意見をいただきました。今回のアンケートの結果をもとに、学校運営や教育活動の在り方を見直し、さらによりよい村上小学校をめざして尽力して参ります。今後とも、本校教育活動に御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

【児童アンケート】

A+Bが80%以上：太字

分野	No	質問内容	A	B	C	D
学 校	1	学校に来るのが楽しい。	<b>55</b>	<b>37</b>	6	2
	2	先生や友達に明るく元気のよい挨拶をしている。	<b>33</b>	<b>50</b>	15	2
	3	勉強がよくわかる。	<b>40</b>	<b>46</b>	13	2
	4	先生や友達の話 を最後まできちんと聞いている。	<b>52</b>	<b>43</b>	4	0
	5	思ったり、考えたりしたことを、相手にわかりやすく話すことができる。	26	45	24	5
	6	思ったり、考えたりしたことを書くことができる。	<b>45</b>	<b>36</b>	16	3
	7	休み時間は外で運動したり、遊んだりしている。	<b>59</b>	<b>20</b>	16	6
	8	だまって、きびきび掃除をしている。	<b>30</b>	<b>52</b>	16	2
	9	学校のきまりや約束事をしっかりと守っている。	<b>48</b>	<b>46</b>	6	1
	10	自分のよさや友達のよさを見つけ、友達と仲良く生活している。	<b>60</b>	<b>34</b>	5	1
	11	外国語の学習を楽しみにしている。	48	31	14	7
家 庭	12	早寝早起きをしている。	30	42	21	7
	13	朝ごはんは、必ず食べている。	<b>84</b>	<b>12</b>	3	1
	14	家の手伝いをしている。	37	36	22	5
	15	音読やドリル、プリントなどの家庭学習をきちんとやっている。	<b>54</b>	<b>37</b>	8	2

A:よくあてはまる B:だいたいあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない (%)

【成果・課題・対策】

- 学校生活への満足度が高いもの（プラス評価80%以上）として次のものがありました。  
（学校が楽しい、あいさつができる、勉強がよくわかる、書くこと、運動や外遊び、そうじ、きまりや約束事、自分や友だちのよさを見つける）
- 掃除をしっかりと行う姿や、学校のきまりや約束事をしっかりと守っている児童が多く、引き続き規範意識を育てる指導を継続していきたいと思います。
- 家庭生活についても、朝食を食べ、家庭学習をしている児童が多い結果となりました。
- 自分の考えをわかりやすく話すことを苦手と感じている子が昨年度に引き続き多くいることがわかりました。国語科の学習を中心に、話し方の指導を丁寧に行っていきたいと思います。また普段の授業や学校行事等で、自分の考えを書いてまとめる場・発表する場を作り、学年に応じてわかりやすく指導し、できるようになったことをほめることで自信をつけさせたいと思います。
- 外国語の学習について意欲が低い児童が若干多いことがわかりました。英語に対して抵抗や不安があることが考えられます。来年度は児童の関心意欲を高められるように学校全体で授業改善を頑張っていきたく思います。
- 早寝早起き、家の手伝いについては他の項目よりもプラス評価が低い傾向にあります。特に早寝早起きは昨年度よりもプラス評価が下がりました。家庭生活について規則正しい生活を送ることや家族の一員としての役割の大切さなど授業を通して児童に考えさせ、保護者にも協力していただけるように学校から常に発信していきたく思います。
- 今年度もコロナ感染拡大防止措置により教育活動の制限がありました。しかし、学校に来るのが楽しいと感じる児童が多く、児童の思いや願いをできる限り実現させるために教育活動を行ってきた成果が実を結んでいると考えます。さらに児童の主体性を大切にした特別活動の充実を図っていることも、児童が生き生きと学校生活を送れている要因と考えます。

コロナ感染拡大防止措置については制限が緩和される方向にあります。今後も様々な活動を通して、子どもたちに、学ぶ意欲を大切にしながら自信をもってわかりやすく伝える力や書く力、あきらめず最後までやり抜く力を付けさせたいと思います。そして、友だちを認め、自分を認められるよう今後も指導していきたく考えています。

【保護者による評価】

A + Bが80%以上：太字

分野	No	質問内容	A	B	C	D
		「学年」「クラス」「番号」 ※formsを使用する都合、不特定多数の人が回答できる恐れがあるため。				
学校運営	1	学校は、教育方針や教育活動の様子をわかりやすく伝えている。	<b>43.5</b>	<b>51.5</b>	4.0	1.0
	2	教職員は、教育に熱心に取り組んでいる。	<b>55.5</b>	<b>39.2</b>	4.3	1.0
	3	学校は、危機管理や安全対策に努めている。	<b>38.2</b>	<b>51.5</b>	9.3	1.0
	4	子どもの悩みや問題について、相談しやすい学校になっている。	<b>34.6</b>	<b>52.2</b>	11.0	2.3
地域連携	5	学校は、保護者や地域へ積極的に情報提供（配付物やホームページ等）を行っている。	<b>49.2</b>	<b>47.8</b>	2.7	0.3
	6	学校は、地域教材・地域人材・地域施設を活用した授業をするなど、保護者や地域との連携を図っている。	<b>32.9</b>	<b>59.5</b>	7.0	0.7
	7	授業参観の回数は <b>多い 1.9 ちょうどよい 87.8 少ない 10.3</b>				
学習指導	8	授業内容や指導方法に工夫がされていて、わかりやすい授業が行われている。	<b>37.9</b>	<b>50.8</b>	10.0	1.3
	9	低学年の「言語活動科(外国語)」, 中学年の「外国語活動」, 高学年の「外国語科」により、子どもの外国語に対する関心が高まっている。	28.2	49.5	21.3	1.0
	10	授業を通して、確実に学力が身に付いている。	<b>33.2</b>	<b>51.8</b>	13.0	2.0
	11	家庭学習の習慣が身に付いている。	31.2	44.2	20.9	3.7
生徒指導	12	子どもは、楽しい学校生活を送っている。	<b>53.5</b>	<b>38.2</b>	6.3	2.0
	13	学校は、「学校いじめ防止基本方針」にのっとり、いじめの防止に向けた取り組みを行っている。	<b>28.9</b>	<b>60.8</b>	8.3	2.0
	14	学校は、集団生活のルールやマナー、人権や命の大切さを尊重する態度を育成している。	<b>35.2</b>	<b>58.1</b>	5.3	1.3
自由記述	15	よりよい学校運営のために建設的なご意見がございましたら、ご記入をお願いします。 ※ご意見は参考とさせていただきますが、すべてのご意見が実現できるわけではありませんことをご理解ください。				

A:よくあてはまる B:だいたいあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない (%)

【成果・課題・対策】

○学校運営・地域連携について

本校の教育活動や教職員の取り組みについて高い評価をいただき、感謝しております。すべての評価項目について、昨年度と比べて「よくあてはまる(A)」の評価を多くいただきました。特に、「学校は、教育方針や教育活動の様子をわかりやすく伝えている。」「学校は、保護者や地域へ積極的に情報提供を行っている。」が高く、ホームページや学校・学年だより、ライデンメールでの配信等をご覧いただき、学校の取り組みを理解

していただいていることを嬉しくおもいます。

また、一方で「子どもの悩みや問題について、相談しやすい学校になっている」の項目が相対的に低い結果となりました。今後も学級担任からこまめに情報提供をし、御家庭と学校とが課題を共有しながら連携して指導にあたっていきます。

### ○学習指導について

学習指導については、例年課題となっている「家庭学習の習慣が身についていない」という評価は、80%に至っていません。年度初めに、各学年において家庭学習の進め方の文書を通して情報提供を行っておりますが、具体的にどのように家庭学習を進めていけばよいのか悩まれている御家庭が多いのではないかと思います。懇談会の議題にするなど、各御家庭でどのような学習に取り組んでいるのか意見交換をする場を設けたり、家庭学習の例を知らせたりするなど、家庭と学校とが連携していく必要があると思っております。

また、低学年の「言語活動科」、中学年の「外国語活動」、高学年の「外国語科」についても、77.7%と他の項目と比べると低い評価でした。各学年における学習のねらいや活動を知っていただくとともに、児童が関心・意欲を高めることができるような工夫を行っていきます。

### ○生徒指導について

どの項目においても高い評価をいただきました。本年度は「学校は「いじめ防止基本方針」にのっとり、いじめの防止に向けた取り組みを行っている。」の項目を設置しました。学校では、月に一度の「ちょこっとそうだん」や、「SOSボックス」、カウンセリングなどを通して、友達関係などのトラブルや心の悩みにいち早く気づき、すぐに対応できる体制を整えています。また、学級担任だけでなく、学年職員や管理職、養護教諭、スクールカウンセラーなど、学校全体で情報共有を図り、全教職員が一つとなり、生徒指導体制の充実を図っていきます。

本年度も、感染症対策を行う中での教育活動となりました。様々な予定の変更や学校生活の制限の中でも、子どもたちが「できること」を常に考え、自分たちの可能性を広げる姿にたくましさを感じています。

学校生活の中では、決して嬉しいことや楽しいことばかりではありません。時には、悔しかったり困ったりと様々なことが起こります。また時には「失敗」をすることもあります。子どもの頃に失敗することは学習だと考えます。そして学校には、失敗しても、そこから学べる機会がたくさんあります。失敗を経験することで、予測のできない状況にも柔軟に対応する力、一度失敗してもあきらめずにやり遂げる力、失敗を認めて自分自身を見つめる力、他者への思いやりを身につけていくことができます。

私たちは子どもたちや保護者の皆さま、地域の方々と共に、よりよい解決の道を探っていける学校でありたいと思います。次年度も、学校の取り組みがよくわかり、何かあれば気軽に相談ができ、悩みや問題を共に解決できる学校を目指していきます。